

○概要：日ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN）、アジア・スマートシティ会議（ASCC）及びグローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合を、「アジア・スマートシティ・ウィーク」（ASCW）という統一スローガンのもとに一体的に開催し、スマートシティに係る取組を日本から発信する。各々の会議の概要は以下のとおり。

- ・日ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合：ASEANと日本が協力してASCN各都市におけるスマートシティを推進するため、本会議において、ASEAN側のニーズや日本側のノウハウ・技術を共有するとともに、官民のマッチングの場を提供する。
- ・アジア・スマートシティ会議：2012年から横浜市主催で毎年開催している、アジア諸国のリーダー達が集いベストプラクティスを共有する場としての国際会議。今回2019年で第8回目の開催となる。昨年度から引き続き会議テーマは、「共創による革新に向けたマーケットプレイス」である。
- ・グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合：本年6月に開催された、つくばでのG20貿易・デジタル経済大臣会合で賛同を得た「グローバル・スマートシティ・アライアンス」（※）の設立式を行う。

（※）各都市がベストプラクティスや課題を共有しながら、政府や住民、民間企業とともにスマートシティの実現を目指すグローバルな都市間連携の新しい枠組み

○日時：2019年10月8日(火)～10月11日(金)

	10/8(火)	10/9(水)	10/10(木)	10/11(金)
共通(アジア・スマートシティ・ウィーク)	オープニング レセプション（UR主催）	－	レセプション（横浜市主催）	－
日ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（国土交通省主催、外務省・総務省・経済産業省・環境省協力）	オープニング 分科会	シンポジウム ビジネスマッチング クロージング	－	視察（共催）
アジア・スマートシティ会議（横浜市主催）	ビジネスマッチング	ビジネスマッチング	ビジネスマッチング 分野・企画別セッション パネルディスカッション・ 横浜宣言	
グローバル・スマートシティ・アライアンス 設立会合（内閣府・世界経済フォーラム 第4次産業革命日本センター主催）	－	設立会合	－	－

**アジア・スマートシティ・ウィーク(ASCW) プログラム(現時点案)****日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合(ASCN)****第 8 回 アジア・スマートシティ会議(ASCC)****グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合**

場所: ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル会議室フロア(予定)

発表言語: 日本語および英語

資料については英語で作成

**1 日目**: 2019 年 10 月 8 日(火), 9:30 ~ 18:30 (レセプション: 17:00~ 18:30)

時間	プログラム	
アジア・スマートシティ・ウィーク (ASCW)		
アジア・スマートシティ・ウィーク (ASCW) の開会式		
9:30~10:15	主催者等 挨拶	
	写真撮影	
10:15 ~ 10:30	休憩	
日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合 (ASCN) ※国土交通省主催		
開会式 (総会)		
10:30~10:45	共同議長からの挨拶	
ASCN 分野別ワークショップ (分科会)		
10:45~12:15	<グループ 1> 防災	<グループ 4> スマートライフ
12:15 ~ 13:30	昼食	
13:30~15:00	<グループ 2> 都市計画・開発	<グループ 5> 環境・廃棄物
15:00 ~ 15:15	休憩	
15:15~16:45	<グループ 3> 交通(自動運転、公共交通)	<グループ 6> 安全・安心
17:00~ 18:30	ASCW レセプション	

ASCC  
ビジネス  
マッチング  
セッション

**2日目** : 2019年10月9日(水), 10:00 ~ 17:00 (レセプションなし)

時間	プログラム		
<b>ASCN シンポジウム (パネルディスカッション)</b>			
10:00~10:20	関係省庁等 冒頭挨拶		
10:20~12:30	シンポジウム (パネルディスカッション方式) <ASEAN3カ国、日本2自治体、(独)都市再生機構>		
12:30 ~ 13:30	昼食		
<b>ASCN 官民マッチングセッション</b>			
13:30-15:30	Room1 マッチング ブース	Room2 プレゼン テーション ルーム	グローバル・スマートシティ・ アライアンス設立会合 <内閣府・世界経済フォーラム 第4次産業革命日本センター主催>
15:30-16:00	休憩		
<b>ASCN 閉会式 (総会)</b>			
16:00-17:00	閉会		

ASCC  
ビジネス  
マッチング  
セッション

**3日目** : 2019年10月10日(木), 9:30 ~ 19:00 (レセプション: 17:30~ 19:00)※横浜市主催

時間	プログラム		
<b>アジア・スマートシティ会議 (ASCC) ※横浜市主催</b>			
9:30 - 9:45	イントロダクション		
9:45 - 10:00	休憩		
<b>分野・企画別セッション</b>			
10:00 - 12:00	分科会	世界銀行企画 セッション	横浜市温暖化対策統括 本部企画セッション
12:00 - 13:15	ネットワーキングランチ		
<b>分野・企画別セッション</b>			
13:15 - 15:15	分科会	ADB 企画 セッション	横浜市立大学企画 セッション
15:15 - 15:30	コーヒーブレイク		
<b>クロージングセッション (全体会議)</b>			
15:30 - 17:00	<パネルディスカッション> <横浜宣言>		
17:30 - 19:00	ASCW レセプション		

ASCC ビジネス  
マッチング  
セッション

**4日目: 視察ツアー** 2019年10月11日(金)午前

※ASCN+ASCC 共催 (※視察先は横浜市内ほかを予定)

## 1. 開催趣旨

- サイバーの世界では、データ・プラットフォームをめぐる熾烈な競争が行われている。日本は2019年のG20議長国として、デジタル経済の機会を活かす、データ・フリー・フロー・ウィズ・トラストを提唱し、6月のG20大阪サミットでその重要性について各国の同意を得た。サイバーとリアルの融合であるスマートシティにおいても、同様の課題がある。**スマートシティを支える都市データ・都市OSは、限られた者に独占されることなく、セキュリティや個人情報****の適切な扱いを前提とした上で、地域住民や新規ビジネスに広く開かれるべき。**
- こうした理念と活動を世界全体に広げるため、**日本は、今年のG20プロセスにおいて、世界のスマートシティ間の連携を提言。**
  - B20東京サミット（3/14-15,日本経団連主催） グローバル・スマートシティ連合の設立を提唱
  - U20メイヤーズ・サミット（5/20-22,東京都主催） 新技術の開発とガバナンスに関する世界の都市の連携を提言
  - G20貿易・デジタル大臣会合(6/8-9) グローバル・スマートシティ連合の設立に賛同
  - G20大阪サミット(6/28-29) スマートシティの開発に向けた都市間のネットワーク化と経験共有を奨励
- これらの提言を受け、**日本政府（内閣府）は、世界経済フォーラムと共同で、G20はじめ世界各国の都市の参画によるグローバル・スマート・シティ・アライアンスを設立し、スマートシティの効果的・効率的な運用に資する共通認識を醸成する活動を開始**する。日本は、この協力連携の場を活用し、自由で開かれたスマートシティという共通認識をベースに、世界の都市との協力を推進していく。

# グローバル・スマートシティ・アライアンスについて

## 2. 目的

- 都市間のネットワーキング及び経験の共有
- 都市におけるデータとデジタル技術のガバナンスのための共通指針となる原則（common core guiding principles）を検討し、各都市における共通指針の採用を推進

## 3. 活動

- 共通指針のもとに都市のステークホルダー（自治体、中央政府、民間セクターのパートナー、都市住民等）が連携協力することで、スマートシティ技術の実装を進め、スマートシティの透明性、開放性、システムの相互運用性を向上
- 公益のためにスマートシティ技術を効率的に活用し管理するためのツールを各都市に提供

## 4. 参加メンバー

- 関心を有する国内外の都市の自発参加（具体的なメンバーは調整中）
- 世界経済フォーラムが事務局として機能

## 5. 設立会合

- 2019年10月9日、横浜（アジア・スマートシティ・ウィークの一環として開催）
- 次回以降の開催は、参加都市及び事務局と協議のうえ決定

## ASEANスマートシティ・ネットワーク（ASCN）について

- 2018年ASEAN議長国シンガポールが提案した、ASEAN加盟各国のそれぞれ3都市程度がスマートシティ開発のために協力するためのプラットフォーム。
- ASCNの目標
  - スマートシティ開発について実証都市間の協力促進
  - 民間と協力しての有望なプロジェクト開発
  - 域外のパートナーからの資金調達等の協力促進
- ASCNでは、各都市がそれぞれのニーズに応じて優先する分野（交通、水質、エネルギー、公共サービス、ICT等）を選択

ASEAN各国および実証都市（10ヶ国26都市）

インドネシア (ジャカルタ、パニューンギ、マカッサル)	カンボジア (プノンペン、バタンバン、シェムリアップ)	シンガポール	タイ (バンコク、チョンブリー、プーケット)	フィリピン (マニラ、セブ、ダバオ)
ブルネイ (バンダル・スリ・ブガワン)	ベトナム (ホーチミン、ダナン、ハノイ)	マレーシア (クアラ Lumpur、クチン、ジョホールバル、コタキナバル)	ミャンマー (ヤンゴン、マンダレー、ネピドー)	ラオス (ビエンチャン、ルアンパバーン)

## 日ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（仮称）の開催について

- 急速な都市化が進展するASEAN各国へ、我が国のスマートシティ及び「質の高いインフラ」の情報を効果的に発信するとともに、ASEAN各都市のスマートシティ化の促進に協力するために、「日・ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合」（仮称）を開催する。

### <会議概要（案）>

※「アジア・スマートシティ・ウィーク」として、国土交通省:日・ASEAN スマートシティ・ネットワークハイレベル会合(ASCN)、横浜市:アジア・スマートシティ会議(ASCC)及び内閣府・世界経済フォーラム:グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合(GSCA)の連携開催

日時：2019年10月8日～11日（8～9日:ASCN、8～10日:ASCC、9日:GSCA、11日:ASCN・ASCC合同視察ツアー）

場所：日本・横浜

参加者：ASEAN10カ国・日本インフラ担当官庁次官級・局長級等、26都市代表者、ASEAN事務局  
関係団体、国際機関、日本企業、現地企業 等

内容：オープニング/クロージング、全体会合、テーマ別分科会、官民セッション、インフラ視察ツアー 等